

消費者動向調査（令和2年1月調査）

食の志向等に関する調査結果

- 1 食に関する志向
- 2 国産品かどうかを気にかけるか
- 3 国産食品の輸入食品に対する価格許容度
- 4 食品購入時の判断基準に関する意識調査（特別設問）

調査要領

調査時期 令和2年1月
調査方法 インターネット調査
全国の20歳代～70歳代の男女2,000人（男女各1,000人）
※インターネット調査であるため、回答者はインターネット利用者に限られる。

<調査に関するお問い合わせ>

日本政策金融公庫 農林水産事業
情報企画部 TEL 03-3270-5585

詳しい調査結果は、当公庫ホームページ（<http://www.jfc.go.jp/>）に掲載しています。
トップページから「刊行物・各種調査結果」→「農林水産事業 調査結果」→「消費者動向等調査」の順をご覧ください。

注：図表において、四捨五入の関係上、合計が一致しない場合があります。

令和2年3月

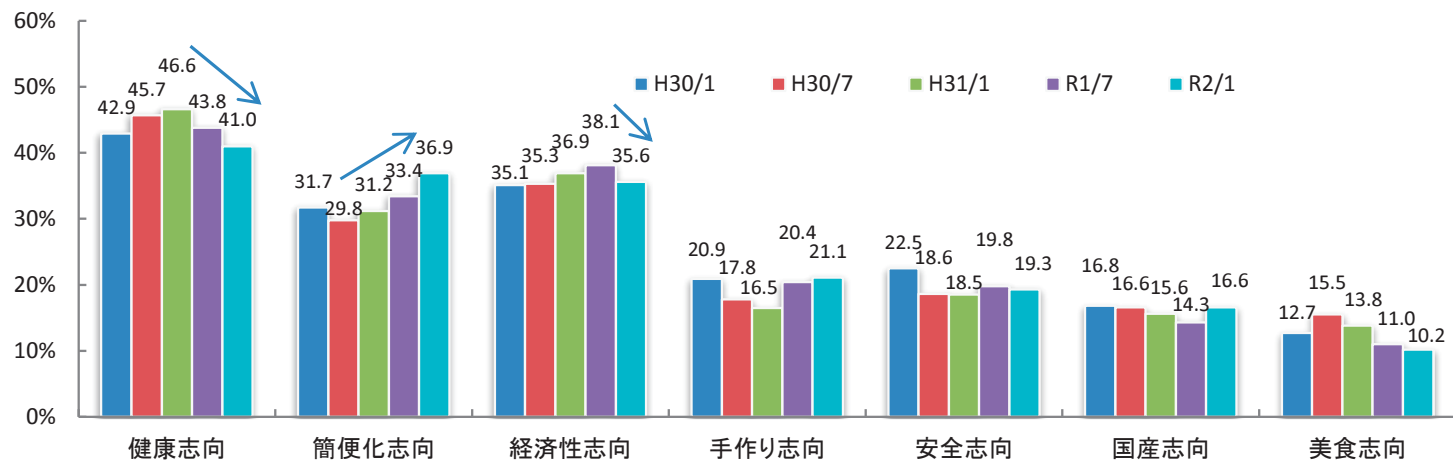


日本政策金融公庫
農林水産事業

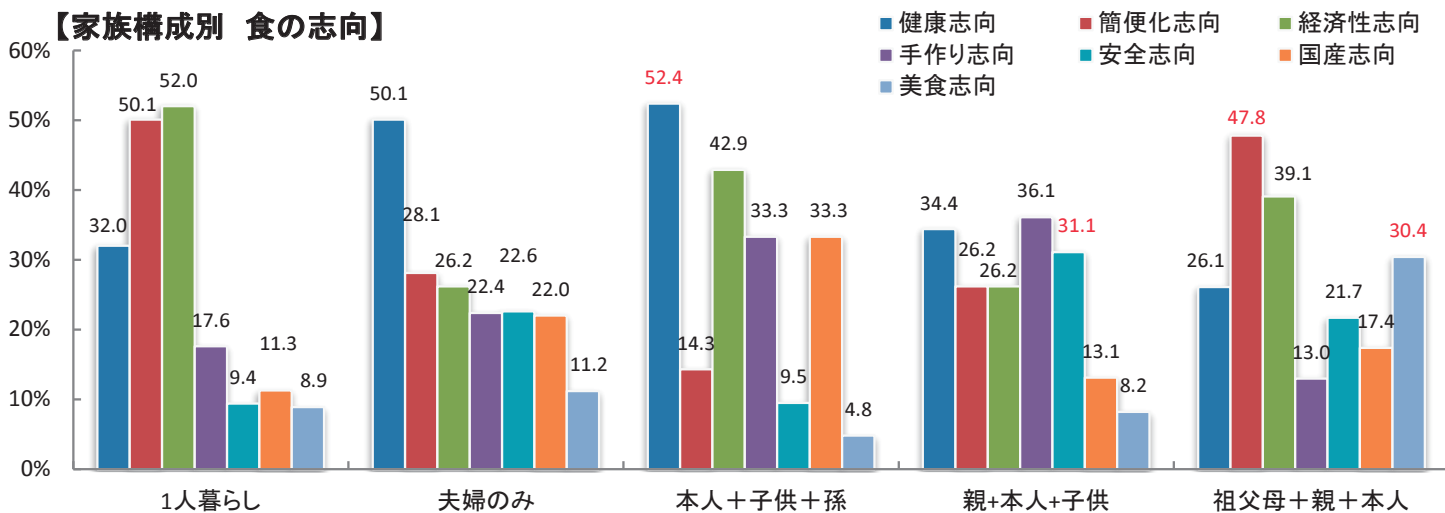
1 食に関する志向

図1 現在の食の志向(上位)の推移(上位2つ回答)

現在の食の志向は、「健康志向」(41.0%、前回比▲2.8ポイント)、「経済性志向」(35.6%、同▲2.5ポイント)が低下、「簡便化志向」(36.9%、同+3.5ポイント)が続伸。



【家族構成別 食の志向】



【回答者(本人)の年齢構成】

	20代	30代	40代	50代	60代	70代
1人暮らし	21.8	19.7	16.8	13.6	16.8	11.3
夫婦のみ	4.4	8.5	15.6	15.9	31.7	23.9
本人+子供+孫	4.8	0.0	4.8	4.8	38.1	47.6
親+本人+子供	6.6	14.8	31.1	31.1	16.4	0.0
祖父母+親+本人	43.5	34.8	21.7	0.0	0.0	0.0

図2 3大志向の推移

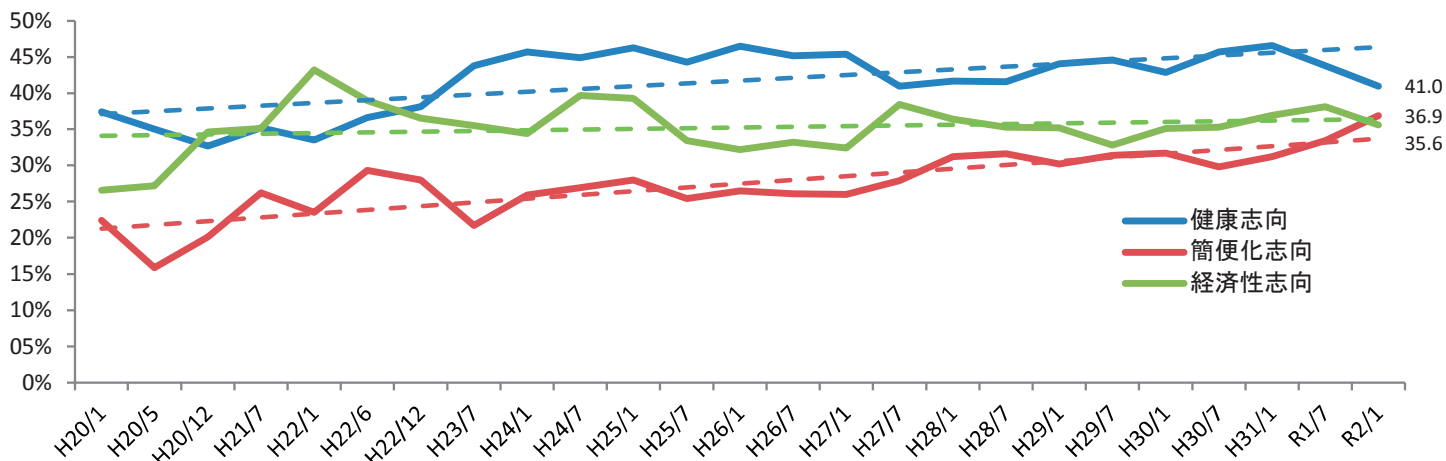
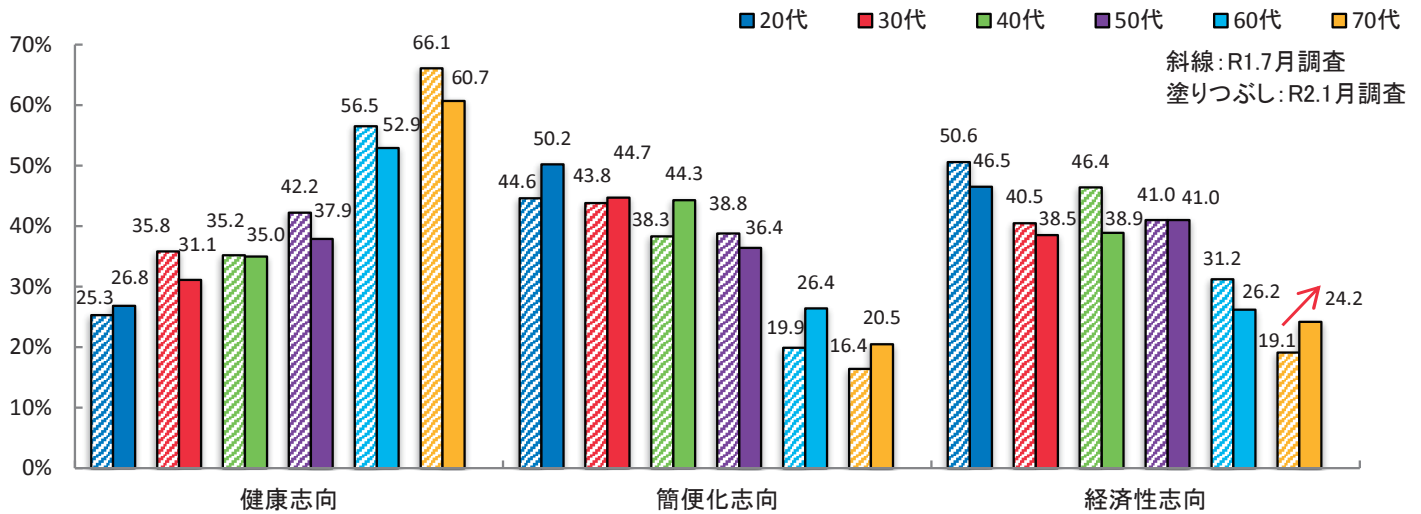


図3 年代別 現在の食の志向(上位)(上位2つ回答)/令和2年1月調査

各年代で健康志向・経済性志向の低下、簡便化志向の増加の動きがある中、70代においては「簡便化志向」に加えて「経済性志向」も増加。

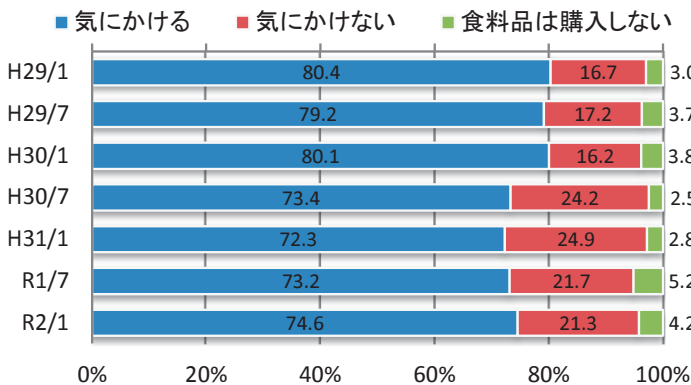


2 国産品かどうかを気にかけるか

図4 食料品を購入するとき/外食するときに国産品かどうかを気にかけるか

「食料品を購入するときに国産品かどうかを気にかける」(74.6%)及び「外食するときに国産品かどうかを気にかける」(33.2%)は、直近4半期の間、大きな変動なく推移。

【食料品を購入するとき】



【外食するとき】

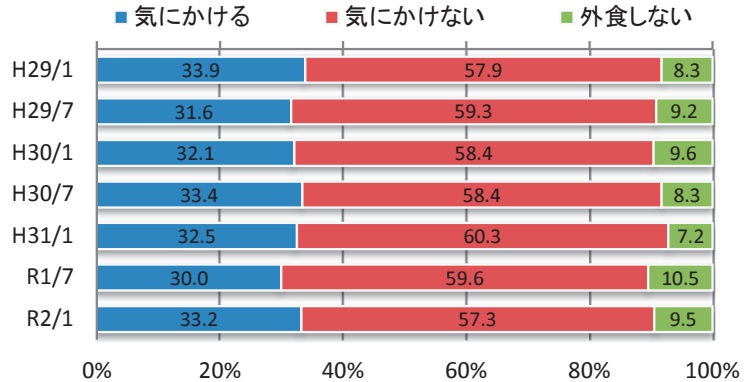
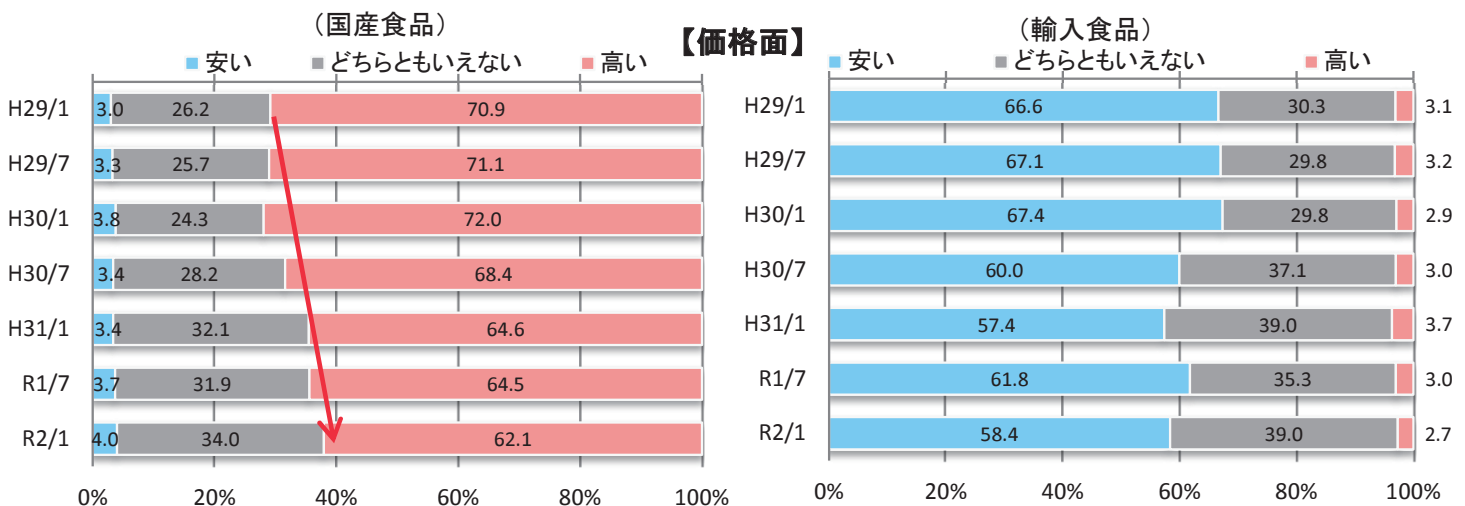
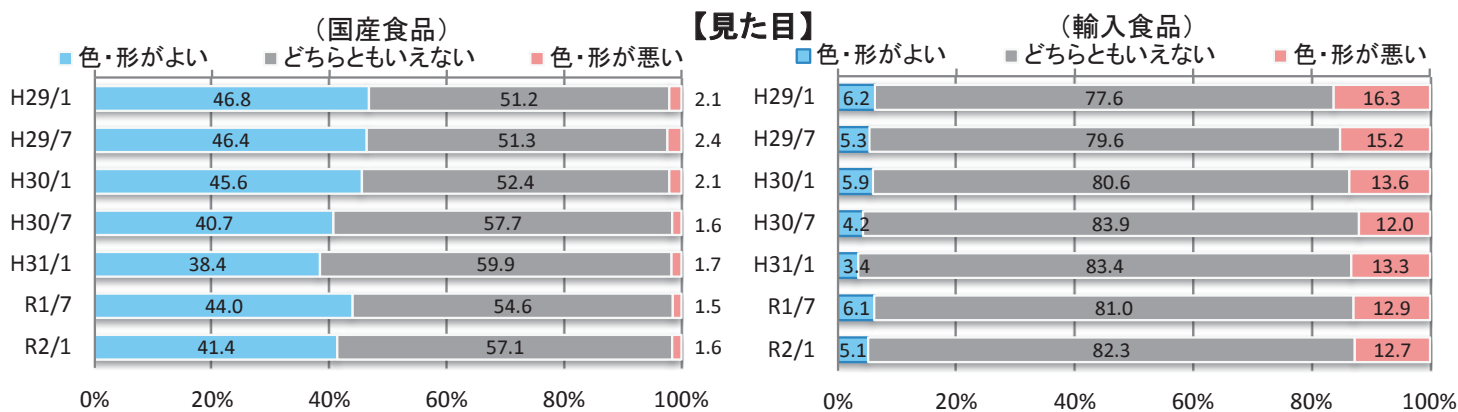
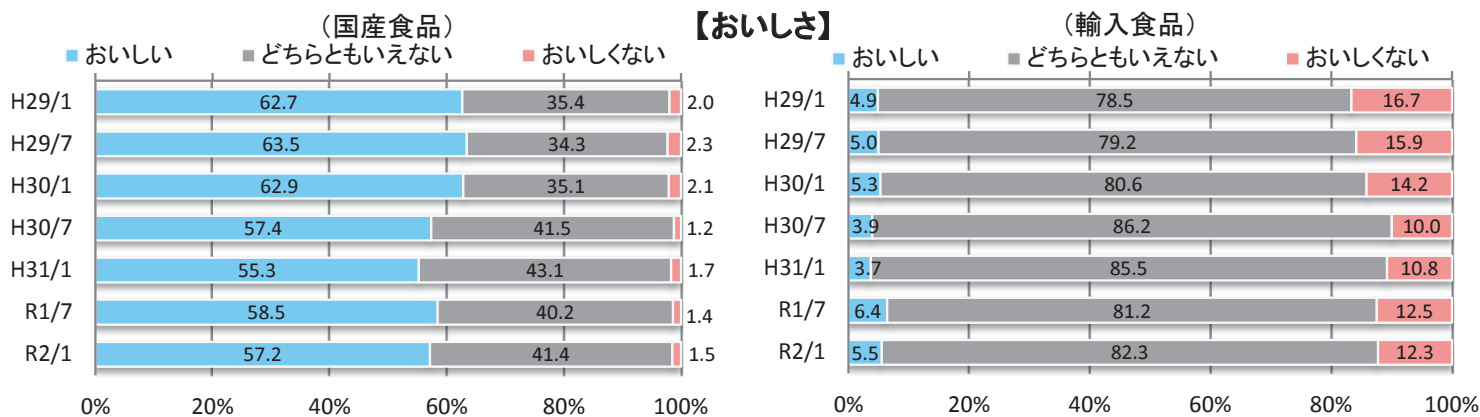
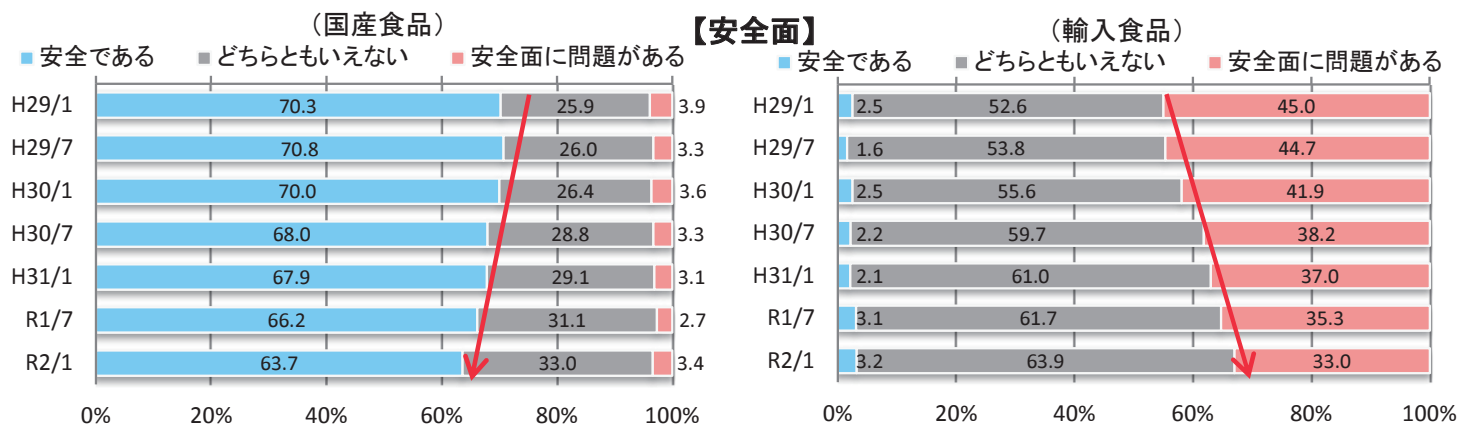


図5 国産食品に対するイメージ(価格、安全、おいしさ、見た目)

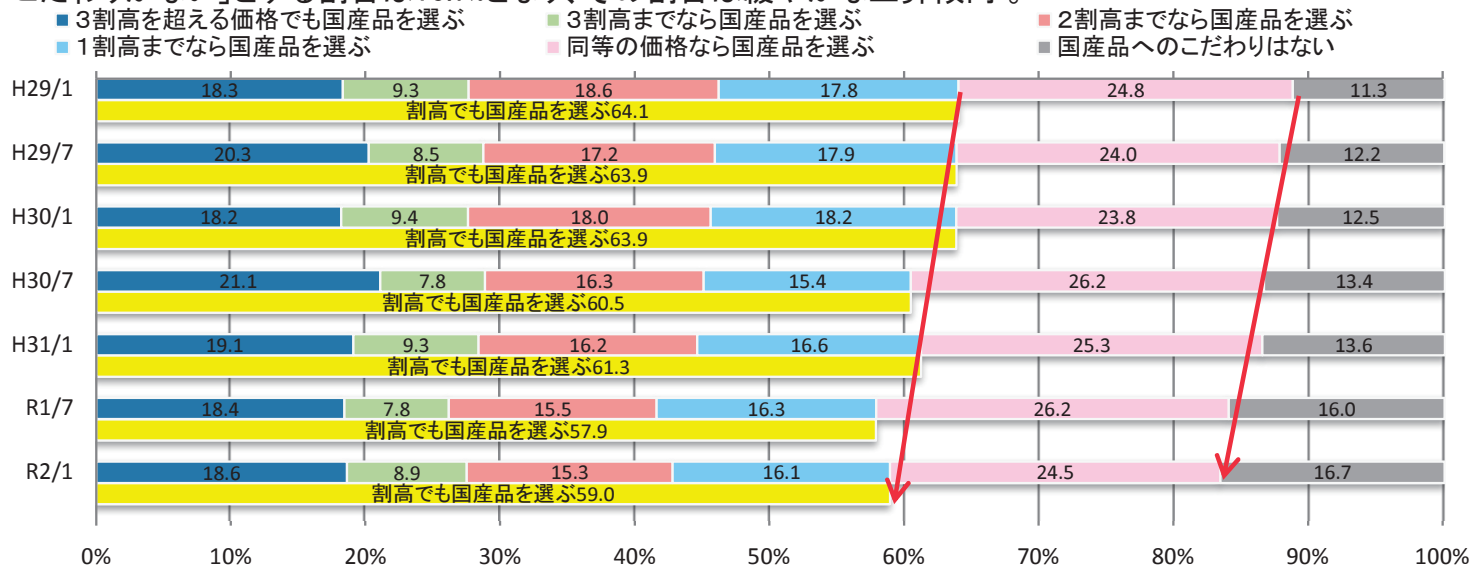




3 国産食品の輸入食品に対する価格許容度

図6 国産食品の輸入食品に対する価格許容度の推移

「割高でも国産品を選ぶ」は、59.0%と過半を維持しているものの、緩やかな低下傾向。一方で「国産品へのこだわりがない」とする割合は16.7%となり、その割合は緩やかな上昇傾向。



(参考) 品目別国産食品の輸入食品に対する価格許容度

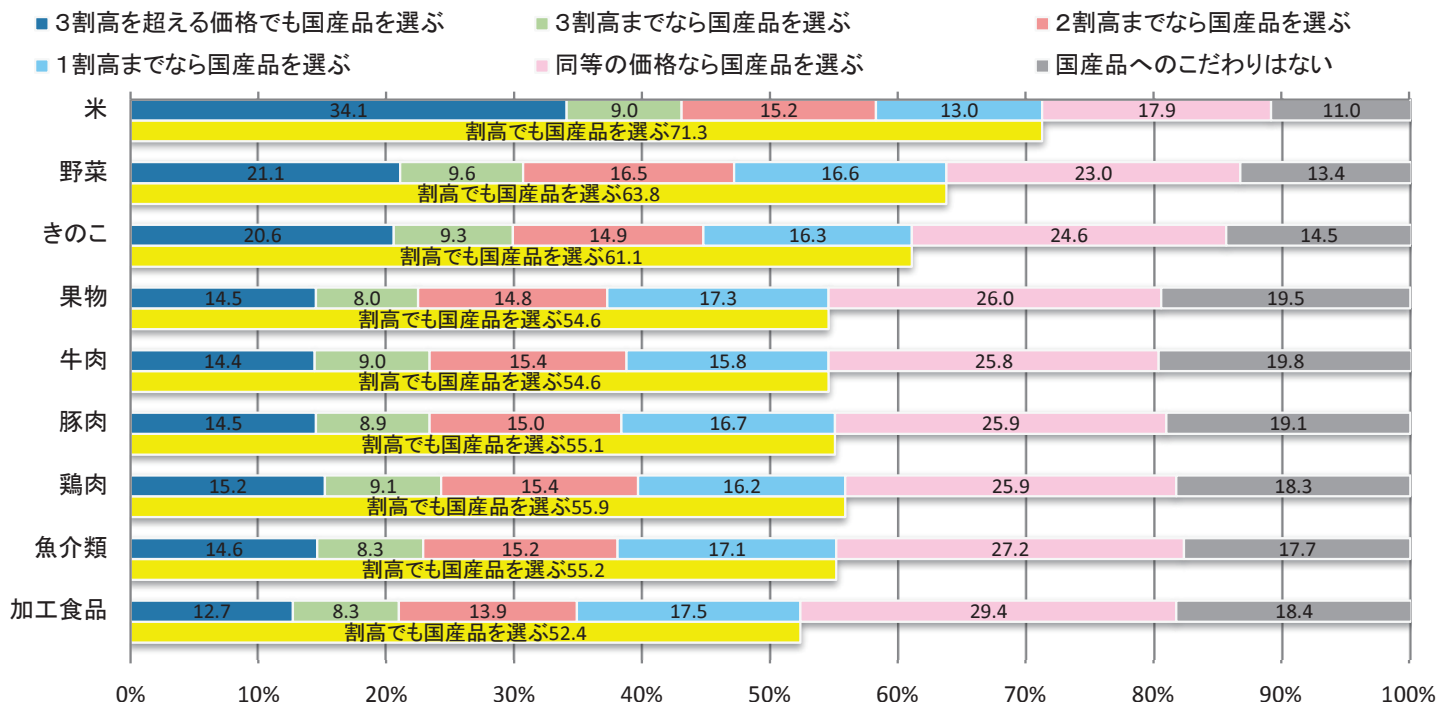
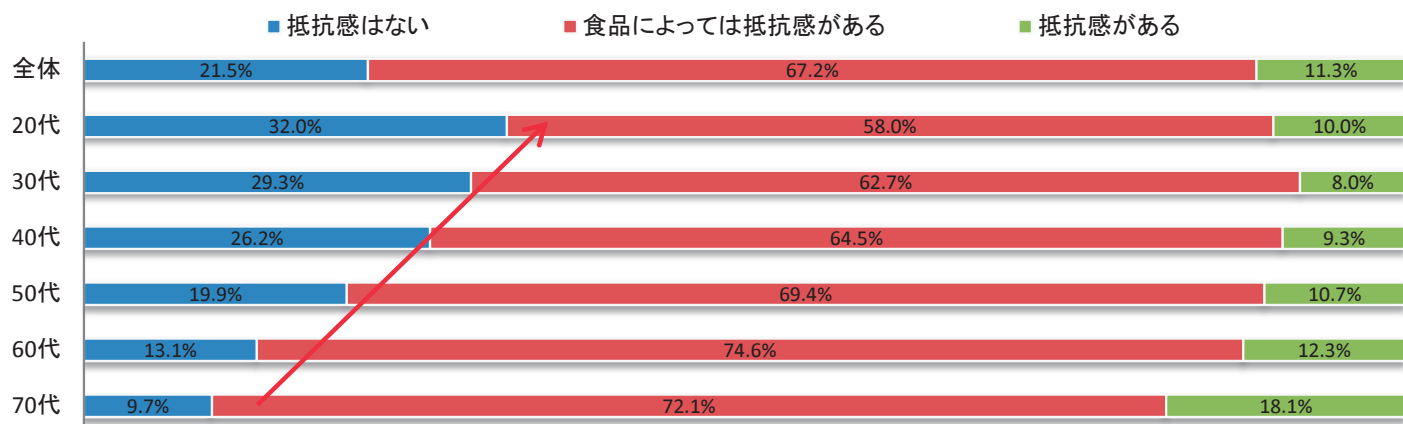
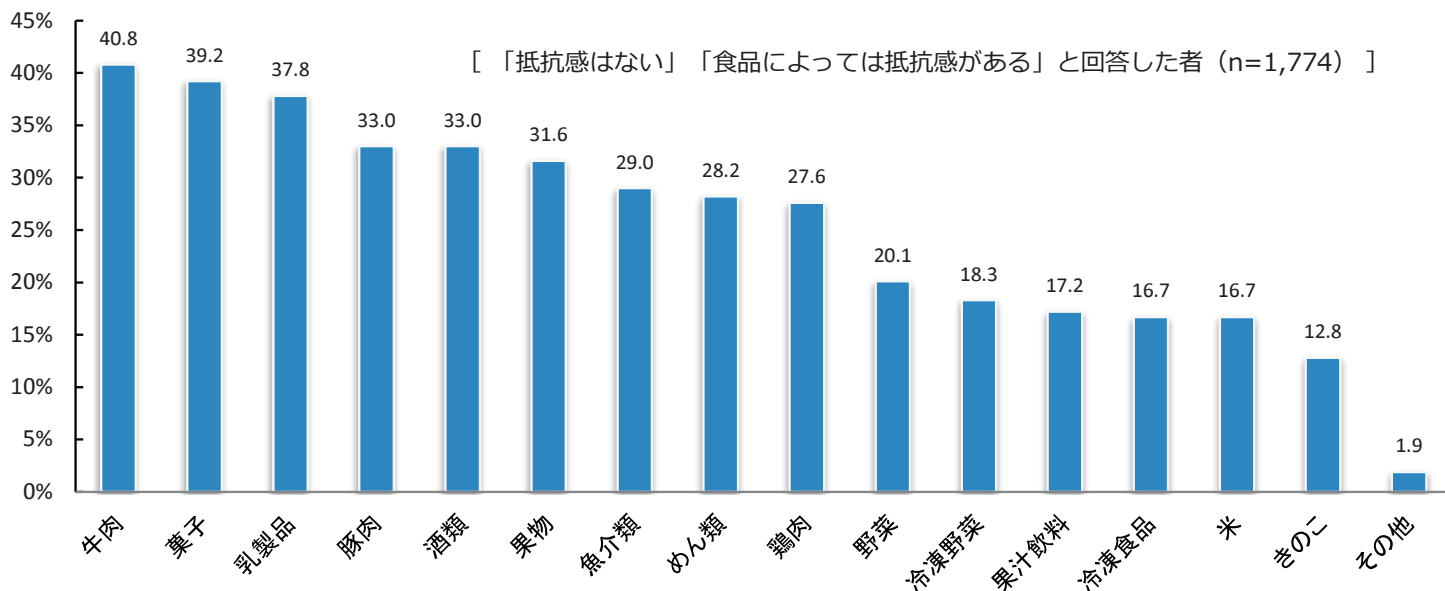


図7 輸入食品の購入に対する抵抗感について

輸入食品を購入することに抵抗感があるかを調査したところ、「抵抗感がある」(11.3%)、「食品によっては抵抗感がある」(67.2%)、「食品によっては抵抗感がある」(67.2%)、「食品によっては抵抗感がある」(67.2%)、「食品によっては抵抗感がある」(67.2%)、「食品によっては抵抗感がある」(67.2%)となった。また、年代が低くなるほど「抵抗感はない」の割合が高くなった。



【購入に抵抗がない食品ランキング】(あてはまるものすべて回答)



4 食品購入時の判断基準に関する意識調査(特別設問)

図8 品目別 食品の購入場所(上位3つまで選択)

食品の購入場所は全品目において「食品スーパー」が最も多い結果となった。

	百貨店	総合スーパー	食品スーパー	ドラッグストア	食品専門店	通販・宅配	コンビニ	直売所	生産者からの購入	その他	買わない
米	1.6	26.6	47.3	6.8	2.1	9.8	0.3	3.6	14.9	2.7	12.5
野菜	3.8	38.3	74.6	3.3	3.9	3.7	1.1	13.8	4.0	1.8	7.1
果物	4.0	37.3	72.1	2.8	3.8	4.2	0.9	10.1	3.6	1.2	9.3
牛肉	5.1	38.2	72.8	1.7	6.0	3.5	0.1	0.8	0.2	0.8	9.4
豚肉	3.5	39.4	74.8	2.3	5.5	3.6	0.3	0.7	0.2	1.0	7.2
鶏肉	3.2	38.4	73.7	2.2	4.9	3.7	0.2	0.5	0.1	1.0	8.5
卵	1.7	37.3	73.3	9.9	2.6	3.3	2.1	3.2	1.2	1.0	7.4
牛乳乳製品	1.9	38.2	74.2	16.2	1.8	4.4	6.0	0.4	0.1	1.0	6.8
魚介類	4.7	38.6	74.9	1.3	5.2	3.5	0.4	2.0	0.4	1.1	7.3
惣菜	8.7	36.9	70.0	3.0	4.2	2.3	12.3	0.8	0.2	0.5	12.4
弁当	7.3	28.8	55.8	2.7	5.5	0.8	33.0	1.1	0.2	0.7	21.5

※総合スーパー:食料品、日用品、衣料品、家電、家具など、日常生活に必要なものを総合的に扱うスーパー。

食品スーパー:食料品の売上構成比が70%以上あるスーパー。食品専門店:食料品の売上構成比が90%以上あるスーパー。

(ふるさと納税により購入するケースは、通販・宅配)

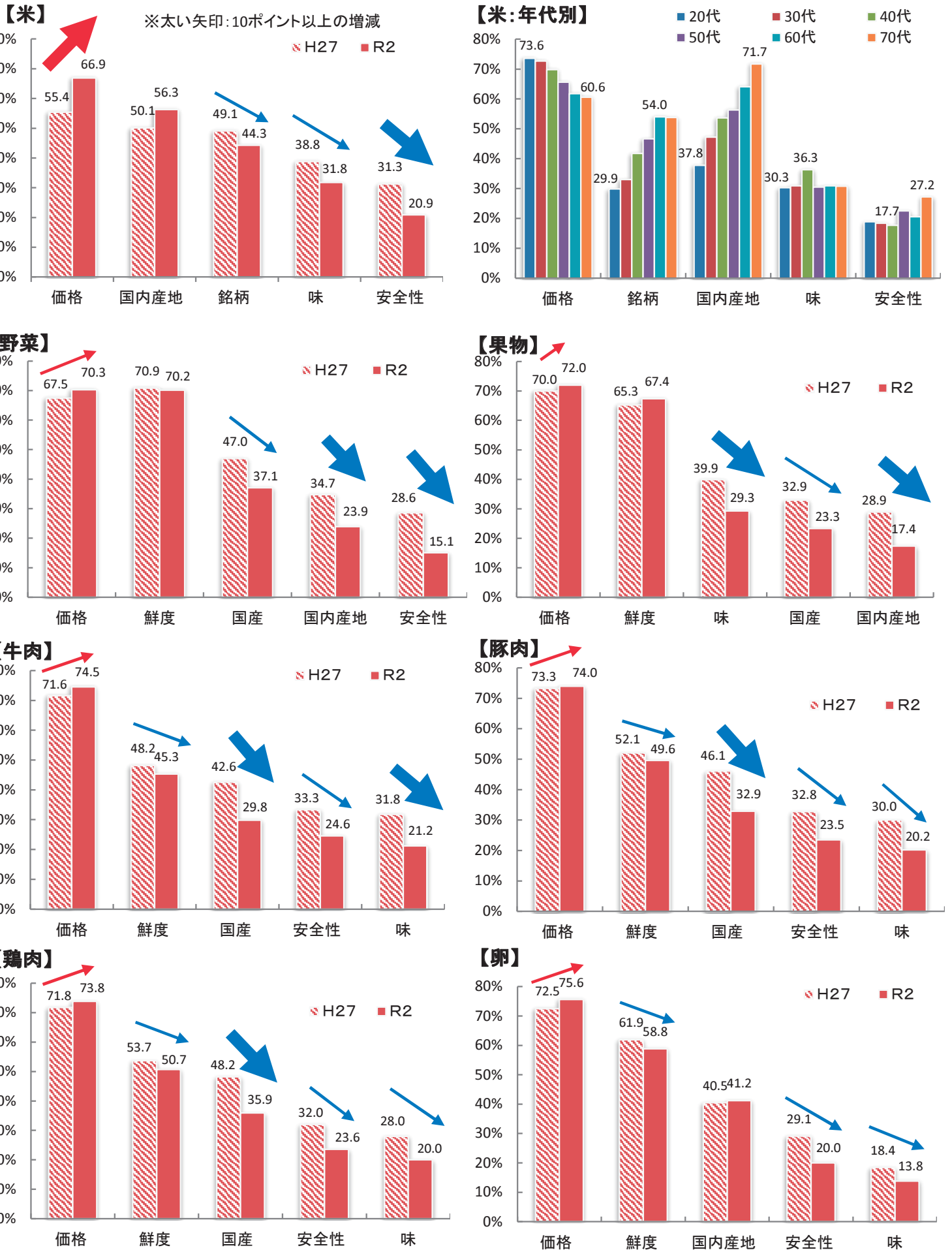
図9 品目別 食品購入時の判断基準 ランキング(上位3つまで選択)

食品購入時の判断基準は、全品目について「価格」が最も高い割合となった。

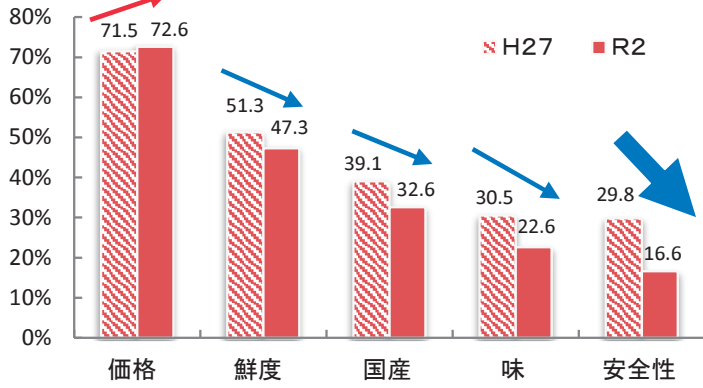
		1位	2位	3位	4位	5位
米	H27	価格 55.4	国内産地 50.1	銘柄 49.1	味 38.8	安全性 31.3
	R2	価格 66.9	国内産地 56.3	銘柄 44.3	味 31.8	安全性 20.9
野菜	H27	鮮度 70.9	価格 67.5	国産 47.0	国内産地 34.7	安全性 28.6
	R2	価格 70.3	鮮度 70.2	国産 37.1	国内産地 23.9	安全性 15.1
果物	H27	価格 70.0	鮮度 65.3	味 39.9	国産 32.9	国内産地 28.9
	R2	価格 72.0	鮮度 67.4	味 29.3	国産 23.3	安全性/国内産地 17.4
牛肉	H27	価格 71.6	鮮度 48.2	国産 42.6	安全性 33.3	味 31.8
	R2	価格 74.5	鮮度 45.3	国産 29.8	安全性 24.6	味 21.2
豚肉	H27	価格 73.3	鮮度 52.1	国産 46.1	安全性 32.8	味 30.0
	R2	価格 74.0	鮮度 49.6	国産 32.9	安全性 23.5	味 20.2
鶏肉	H27	価格 71.8	鮮度 53.7	国産 48.2	安全性 32.0	味 28.0
	R2	価格 73.8	鮮度 50.7	国産 35.9	安全性 23.6	味 20.0
卵	H27	価格 72.5	鮮度 61.9	国内産地 40.5	安全性 29.1	味 18.4
	R2	価格 75.6	鮮度 58.8	国内産地 41.2	安全性 20.0	味 13.8
牛乳乳製品	H27	価格 71.5	鮮度 51.3	国産 39.1	味 30.5	安全性 29.8
	R2	価格 72.6	鮮度 47.3	国産 32.6	味 22.6	安全性 16.6
魚介類	H27	鮮度 71.2	価格 70.4	国産 33.5	味 32.3	安全性 29.7
	R2	価格 72.6	鮮度 68.8	国産 23.4	安全性 20.6	味 18.7
惣菜	H27	価格 73.4	味 56.8	鮮度 38.2	見た目 34.2	安全性 29.0
	R2	価格 73.2	味 47.7	鮮度 36.4	見た目 26.9	安全性 17.8
弁当類	H27	価格 75.1	味 58.9	見た目 41.7	鮮度 33.0	安全性 26.3
	R2	価格 74.3	味 51.4	見た目 30.9	鮮度 26.4	安全性 17.5

図10 品目別 食品購入時の判断基準 前回調査比較(上位3つまで選択)

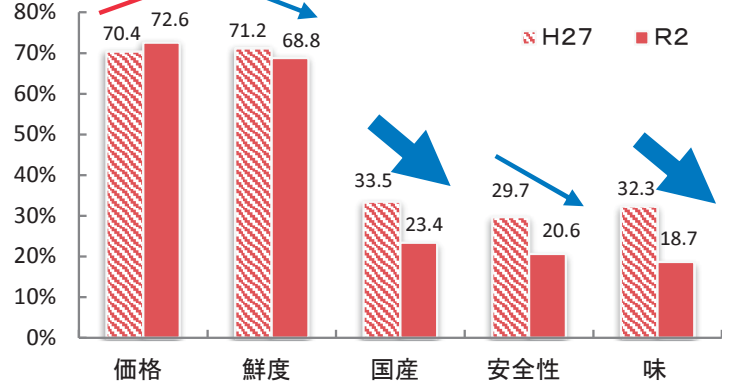
前回調査(平成27年)との比較では、多くの品目で「価格」の割合が上昇、価格以外の判断基準は低下。特に、「国産」「安全性」は4品目で、「味」は3品目で、前回調査から10ポイント以上減少。価格以外への関心が薄れる傾向がうかがえる。



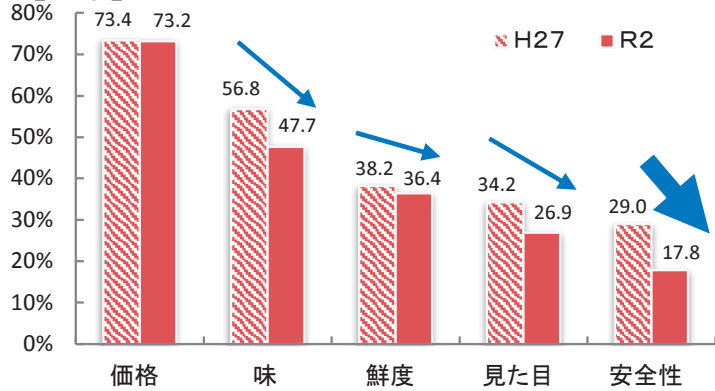
【牛乳乳製品】



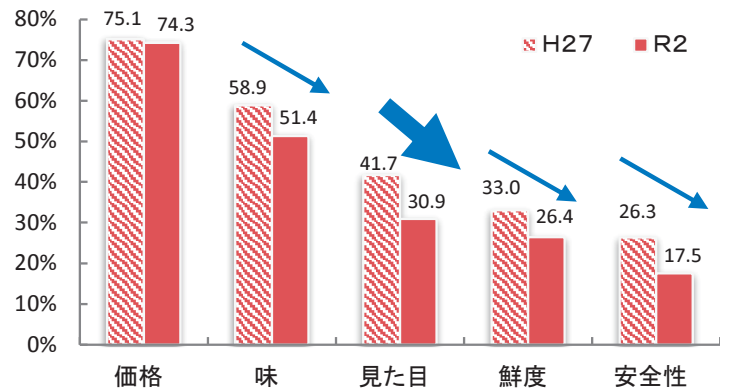
【魚介類】



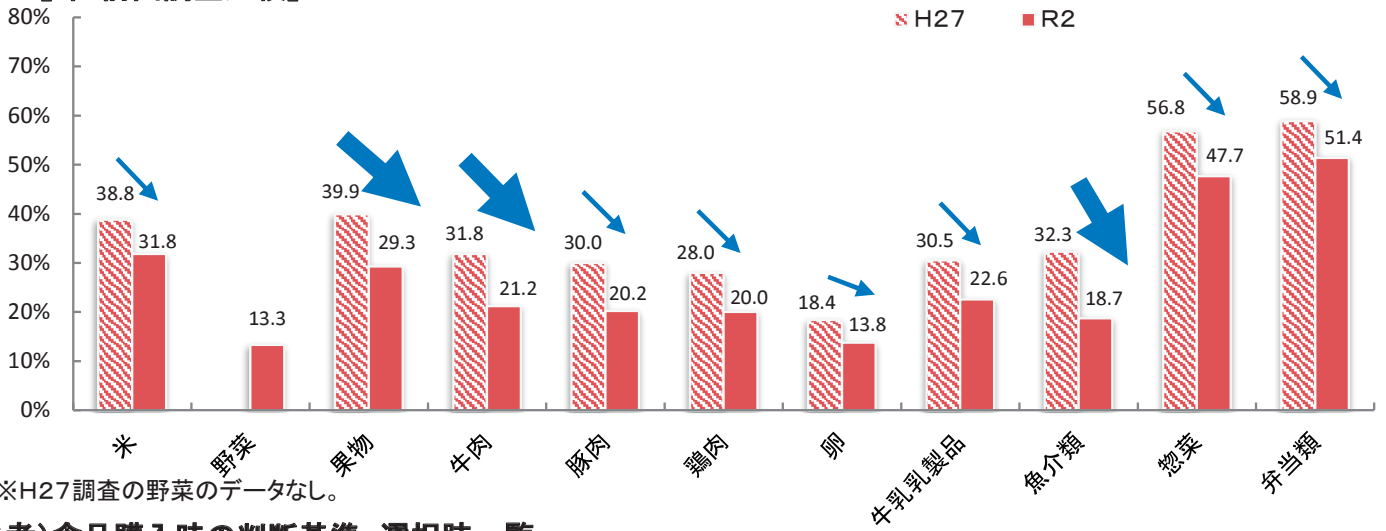
【惣菜】



【弁当類】



【味: 前回調査比較】



※H27調査の野菜のデータなし。

(参考) 食品購入時の判断基準 選択肢一覧

	米	野菜	果物	牛肉	豚肉	鶏肉	卵	牛乳乳製品	魚介類	惣菜	弁当等
1	価格	価格	価格	価格	価格	価格	価格	価格	価格	価格	価格
2	銘柄	鮮度	鮮度	鮮度	鮮度	鮮度	鮮度	鮮度	鮮度	鮮度	鮮度
3	国内産地	国産	国産	国産	国産	国産	国内産地	国産	国産	見た目	見た目
4	味	国内産地	国内産地	国内産地	国内産地	国内産地	味	国内産地	国内産地	味	味
5	安全性	海外産地	海外産地	海外産地	海外産地	海外産地	安全性	海外産地	海外産地	安全性	安全性
6	生産者情報	味	味	味	味	味	生産者情報	味	味	国産材料	国産材料
7	栽培方法	安全性	安全性	安全性	安全性	安全性	殻の色	安全性	安全性	表示マーク	表示マーク
8	表示マーク	生産者情報	生産者情報	生産者情報	生産者情報	生産者情報	表示マーク	生産者情報	生産者情報	低カロリー	低カロリー
9	手間省略	栽培方法	栽培方法	表示マーク	表示マーク	表示マーク	飼養管理	表示マーク	表示マーク	大盛、お買い得	大盛、お買い得
10	配送可	表示マーク	表示マーク	格付	多脂肪	多脂肪	銘柄	低脂肪	手間省略	適量	適量
11	その他	手間省略	手間省略	脂肪交雑	赤身	赤身	その他	生乳使用	調理済み	その他	その他
12		小分け	小分け	赤身	他肉等が高値	他肉等が高値		飼養法、製造法	飼養管理		
13		食べ方提案	食べ方提案	他肉等が高値	飼養管理	飼養管理		銘柄	銘柄		
14		その他	その他	飼養管理	銘柄	銘柄		その他	食べ方提案		
15				銘柄	食べ方提案	食べ方提案			その他		
16				食べ方提案	その他	その他					
17				その他							